



十八禁
下半身
♀

聖杯、
回収しました

ありがとう
アルジュナ

あせ
あせ

この
特異点での
聖杯……

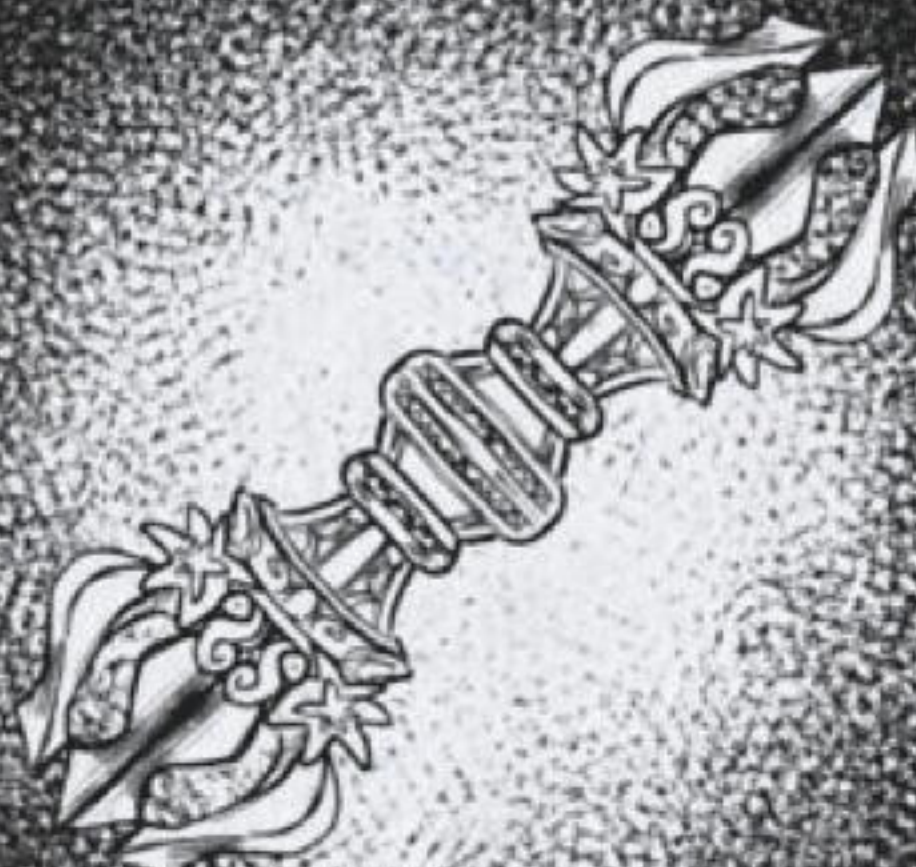
うん、
間違いないね
聖杯回収、
おつかれさま！

ほっ

あのご令嬢、
中々強引で……
手こずりました

それにしても
まさか……
魔術師でもない
富豪のお嬢様が
聖杯を所持していた
なんてね

ああ……
昨晚は本当に
ごめんね……





ええ、まあ…

…あの後、
大丈夫だった？

お持ち帰り
された時は
本当に
焦ったよ…



盗むのもアレだし、
取引を持ちかけようと
お近づきになったのは
いいけど…

アルジュナ、
ものすっごい
気に入られちゃって



特に問題は
ありません
でしたよ

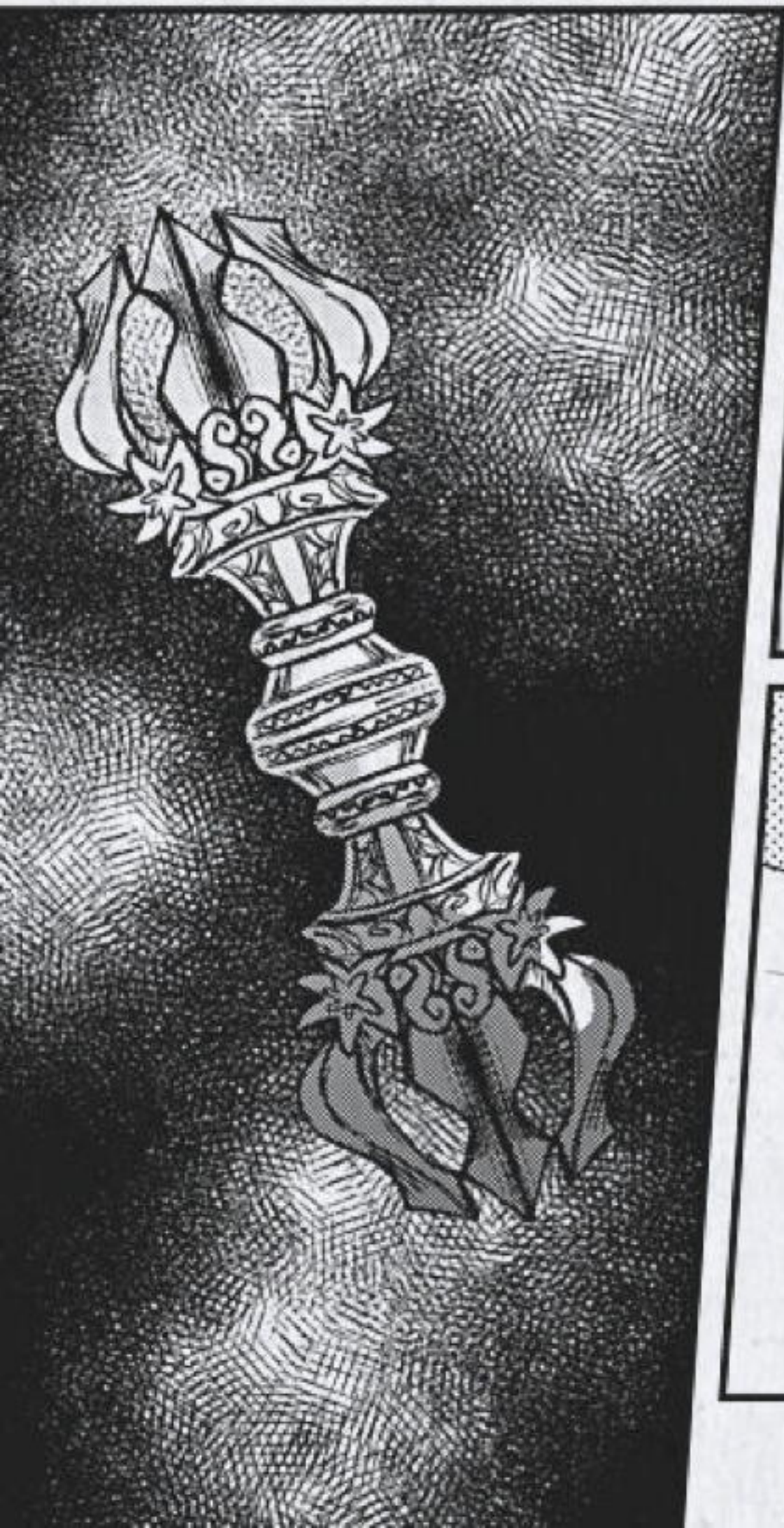
それにおかげで
穏便に取引して
頂けましたし



そっか…
ともかく、
本当に
ありがとう！

レイシフトの
準備するから
それまで
休んで！





ジュナカル本一冊目なので
見たいもの全部詰めたら
こうなりました！！

あまかじりか
良

愛でも歪なままでいい

サークル：TasteeC

著者：味覚

Mail：atamakajirika@outlook.jp

Twitter：@mkkkjr

発行：2021年5月16日

印刷：STARBOOKS 様

当作品はファンによる二次創作物です。

原作者様・出版社様・制作会社様とは一切関係ありません。

無断転載・複製・複写・インターネット上への掲載

(SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む)を禁じます。

This Book is unofficial, it's just a fan made content.

Please be sure that this book is for individual use
and must not be delivered to official related persons.

I wholly prohibit the following acts concerning this book:

- ・Uploading on website or any other social media.
- ・Putting up for auction (such as Yahoo! auction,eBay).
- ・Resale

シミュレーションルーム



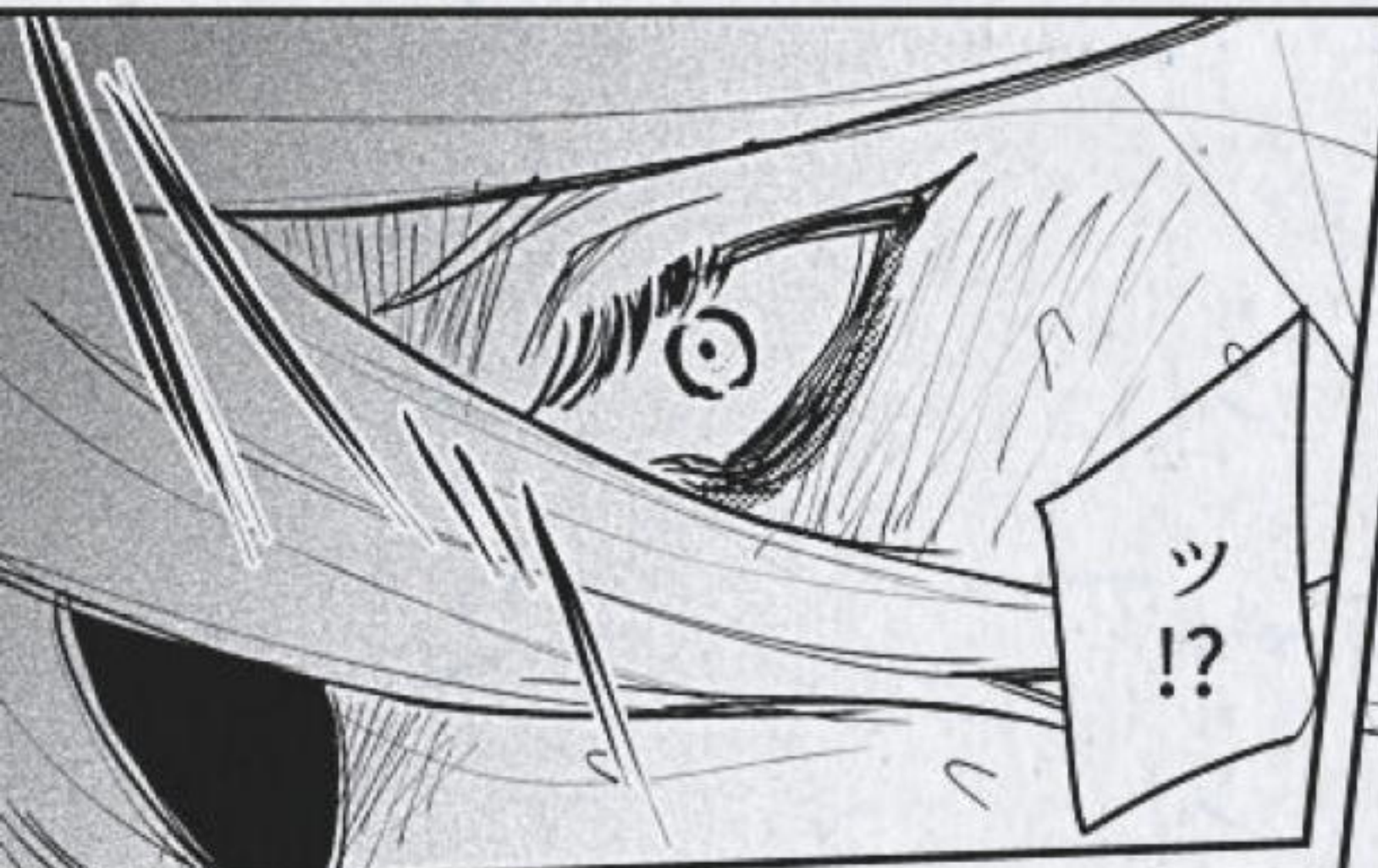
シミュレーションを終了します。

時間終了





.....
霊衣を





いや……
何故あの流れで
パンチ……？

というか……
カルナは本来
あんな拒絶の仕方
をする男ではない

まあ絶望的に
言葉が足りない
奴だが……

しかし
理由を訊こう
にも……

明らかに
避けられて
いる

思い当たる
事といえば、
あの令嬢と
一夜過ごした
事だが……
実際寝ては
いないし……
そんな事を
気にする
様な男か？

いやそもそも
私たちが
恋仲では
ないんですよ

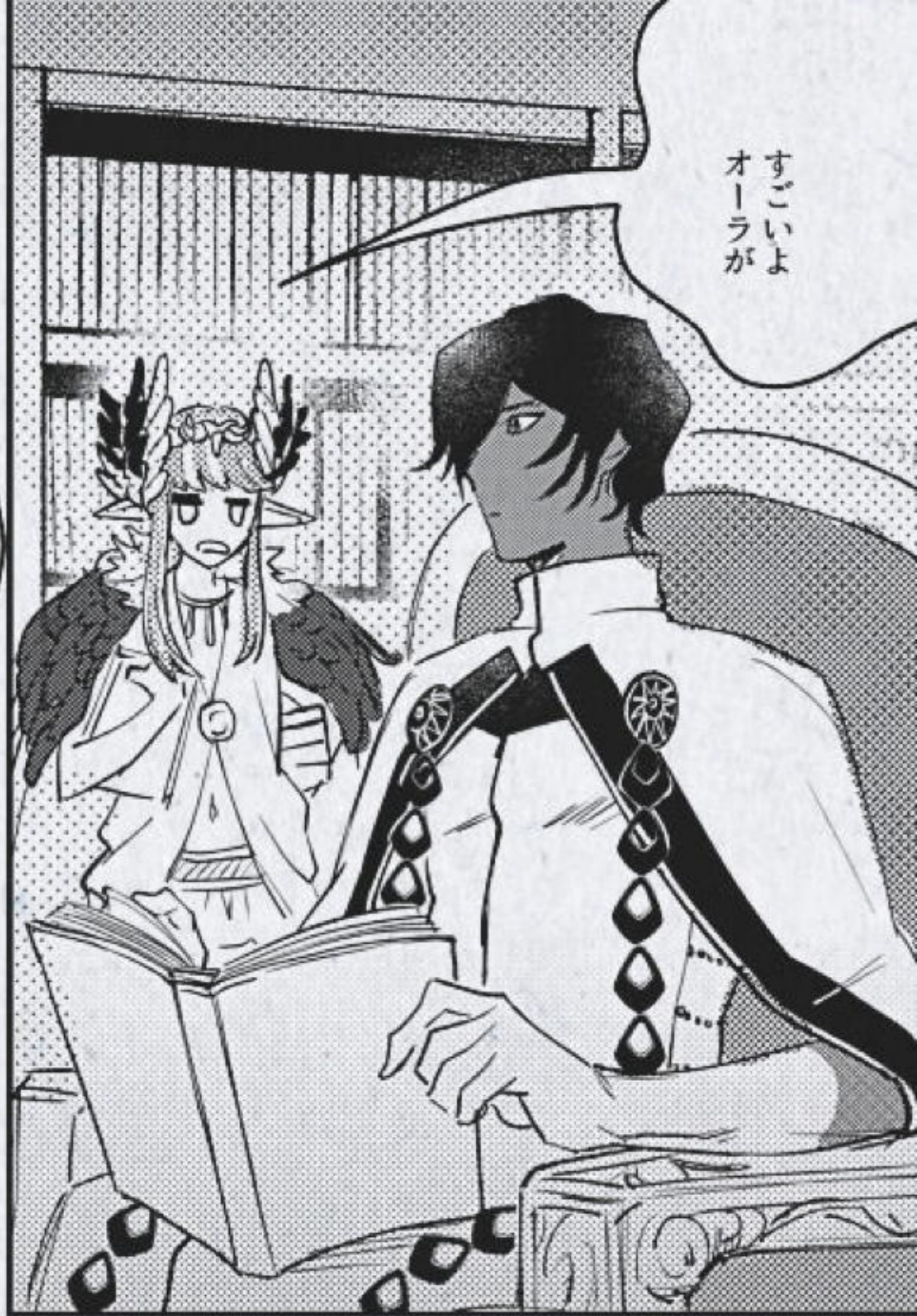
奴との
それはなんて
いうか……そう

はっ

闘い
ですよ

なに眉間
こねてんのさ
きみい？

すごいよ
オーラが



フーン
そういう事か

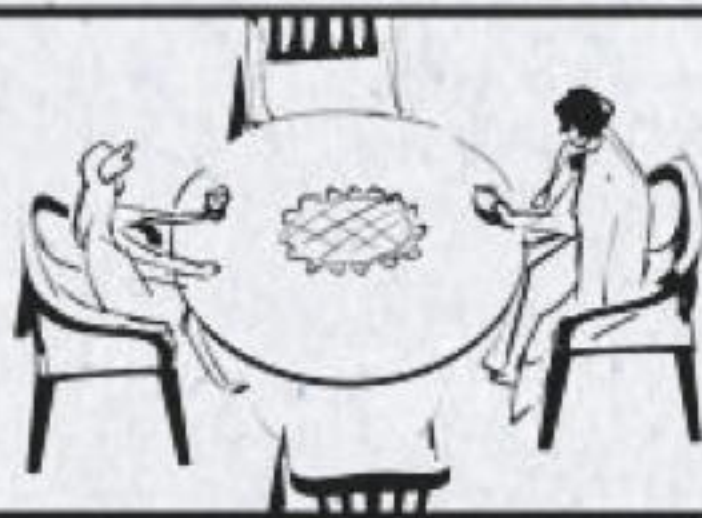
私だったら
いやだなあ

他の女と
うつつを抜かす
なんてのは……

いや……
先も言い
ましたが

私達は
べつに
恋仲では
ないん
ですよ

それは
向こうも
同じ認識
のはず



んー……
まあ君たちの
スタンスに
口は挟まない
けどさ？

カルナにとって
一番の
競争相手が

きみじゃ
なくなつて
しまったら？





彼の心の中で
どっかり
座り込んでいた
きみが追いつかれ
ちやったら……



たればの
話だよ



……
それは
考えられ
ませんね



(宇宙)



カルナ
だって人間だ
大なり小なり
やきもちくらい
焼くだろうさ

とにかく
一回話してみれば
分かることだ！



……
むかつき
ますね

だろー

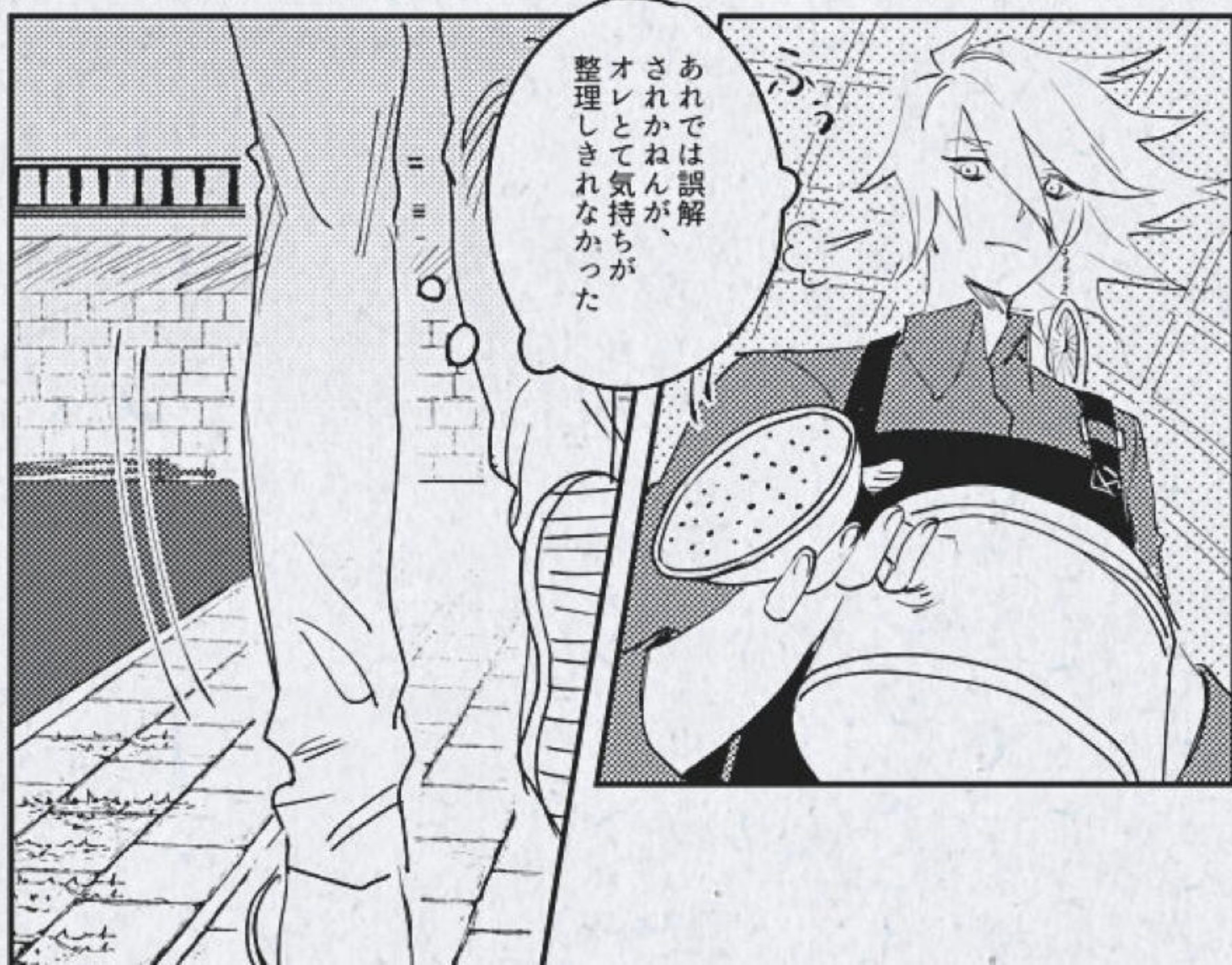


とは言ってみたものの、
実際どうだかなあ……



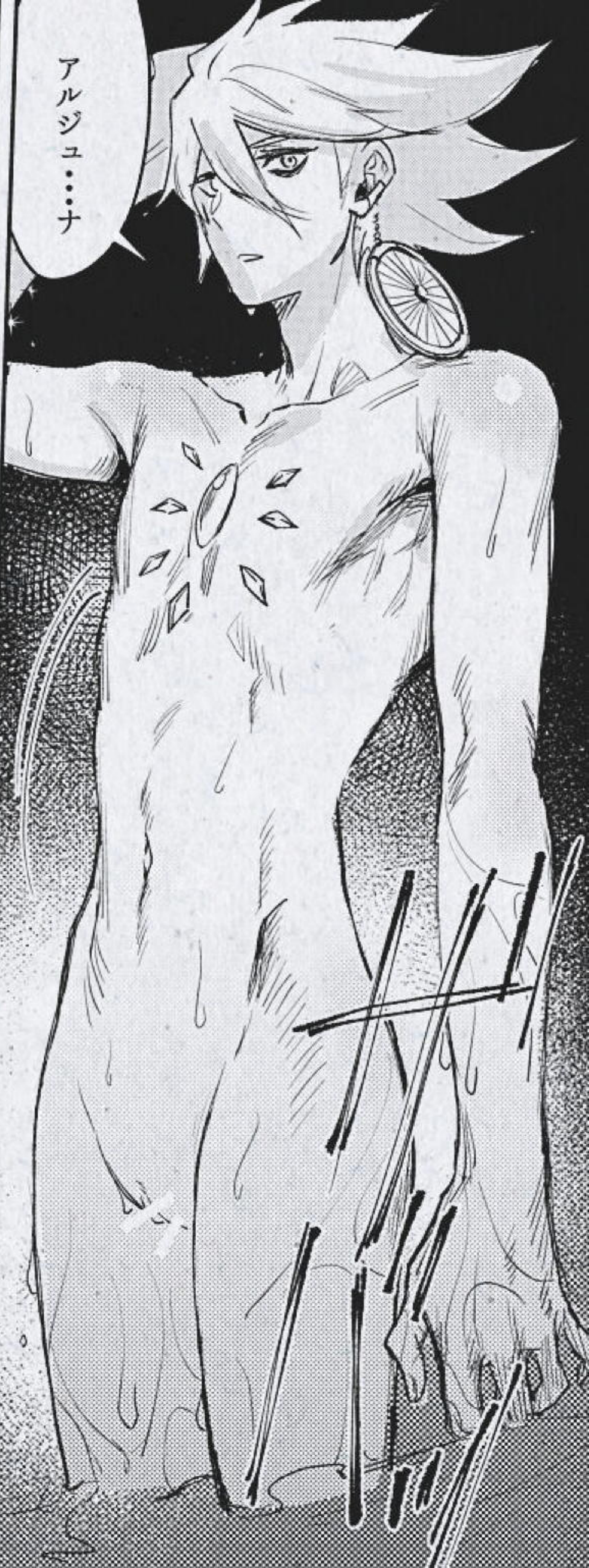
気づけば
時間が
経ってしまったな

いつ
話すべきか
考え……



あれでは誤解
されかねんが、
オレとて気持ち
が整理しきれなかつた







……で

体の異変に
気づいた瞬間
混乱して

私を
ぶん殴った
……と



すまん
一言足り
なかつたのは
承知している

いや……
一言足りない
どころじゃないぞ
貴様……
それはそうと
何故すぐに
報告しなかつた？



……
そうだな
正直な所
……



困惑した

この
奇形の体では
「男」とも
呼べまい？



オレは……
お前の
好敵手たる
「男」でありたい

……
同時に、
こうも思う



お前が欲を
向ける唯一の
「男」でもありたい
……と



身体が
変わった所で...
今更私たちの
何が変わると?



脅威で、

...兄で、

羨望だ



貴様は
私の...



それに
私は……

おまえが

わたし以外に
乱される事が
……許せない



一種の愛、
と呼べるの
だろうか？



……
……
……
……
……
……
……
……
……
……



さあ……
どうだろうか

本当に……

下半身が
変化して
いるんだな……

ああ……
数日経つが
未だに慣れん
んっ







や、あ
もういいっ

もう充分
慣れたぞ
……ッ

なんと
というか
貴様は……

飲み込みが
早いな……



ですが

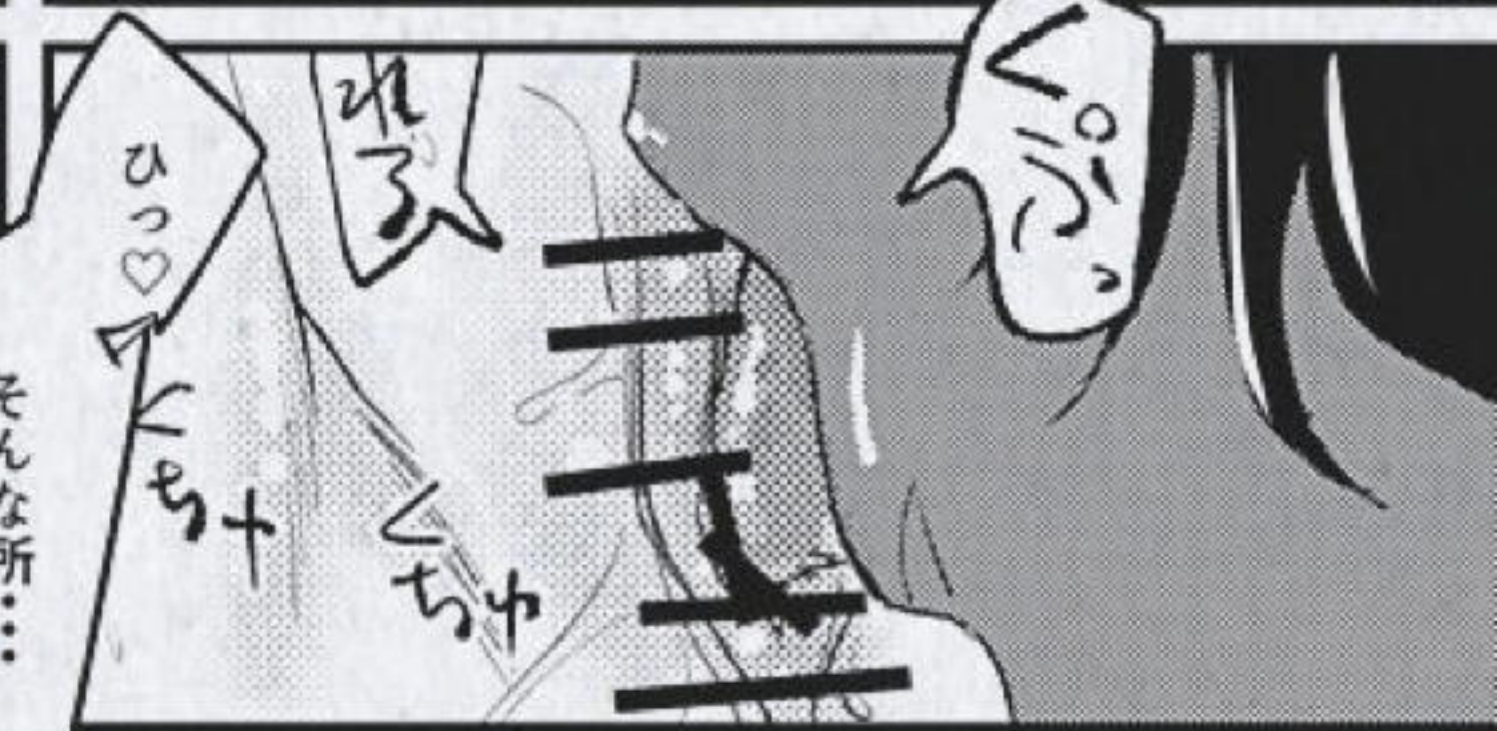
!?



こちらは
処女……
だからな

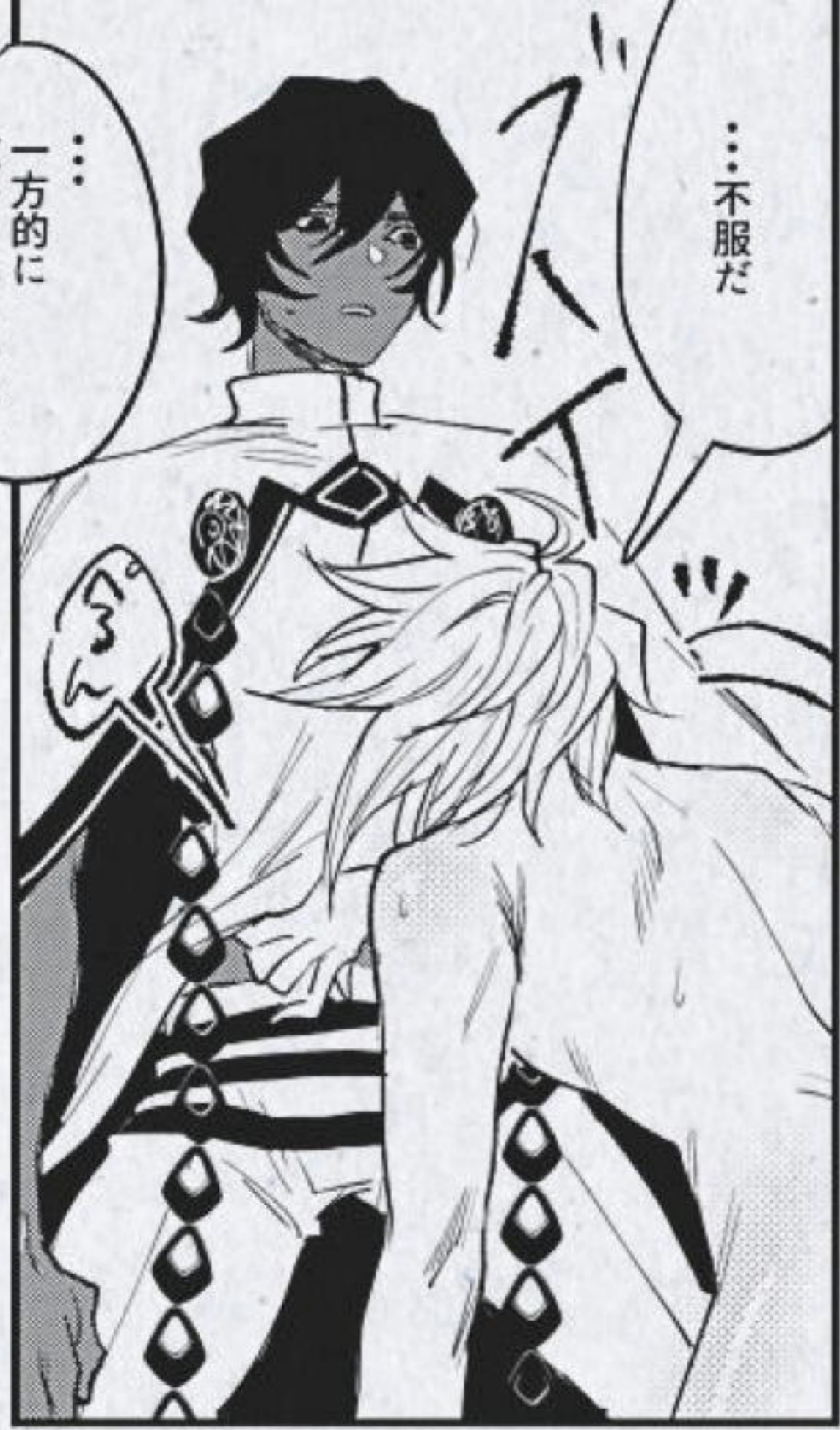
丁寧に
慣らして
おかないと

あは



…不服だ

…
一方的に
攻められるのはな

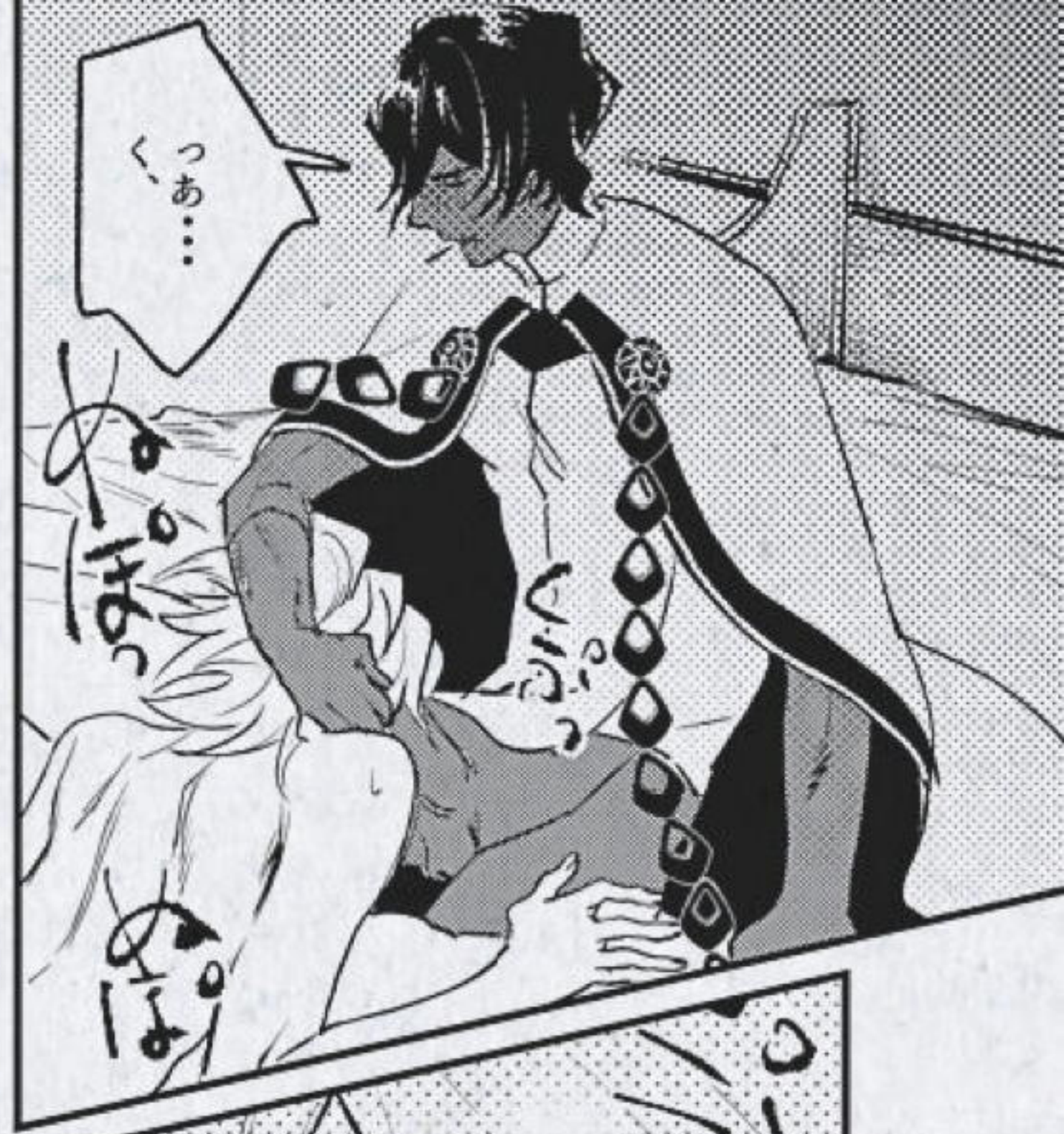
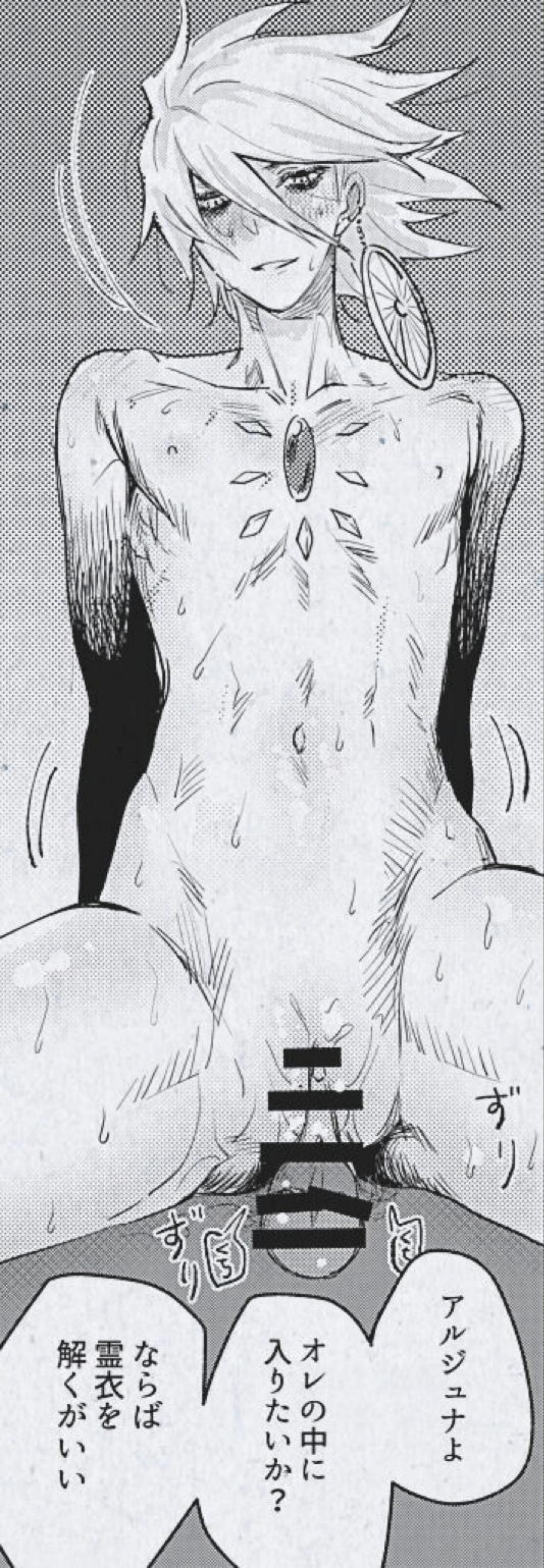


…元気の
良いことだ



どれ
可愛がってやろう





ならば
霊衣を
解くがいい

オレの中に
入りたいか？

アルジュナよ





ある……
じゆな……

アルジュナツ

……本当に
いつもより
過敏だな……

うう……ん



は……
……ん



ア
サ

ア
サ



兄さん

弟に
イカされる
気分は
どうですか



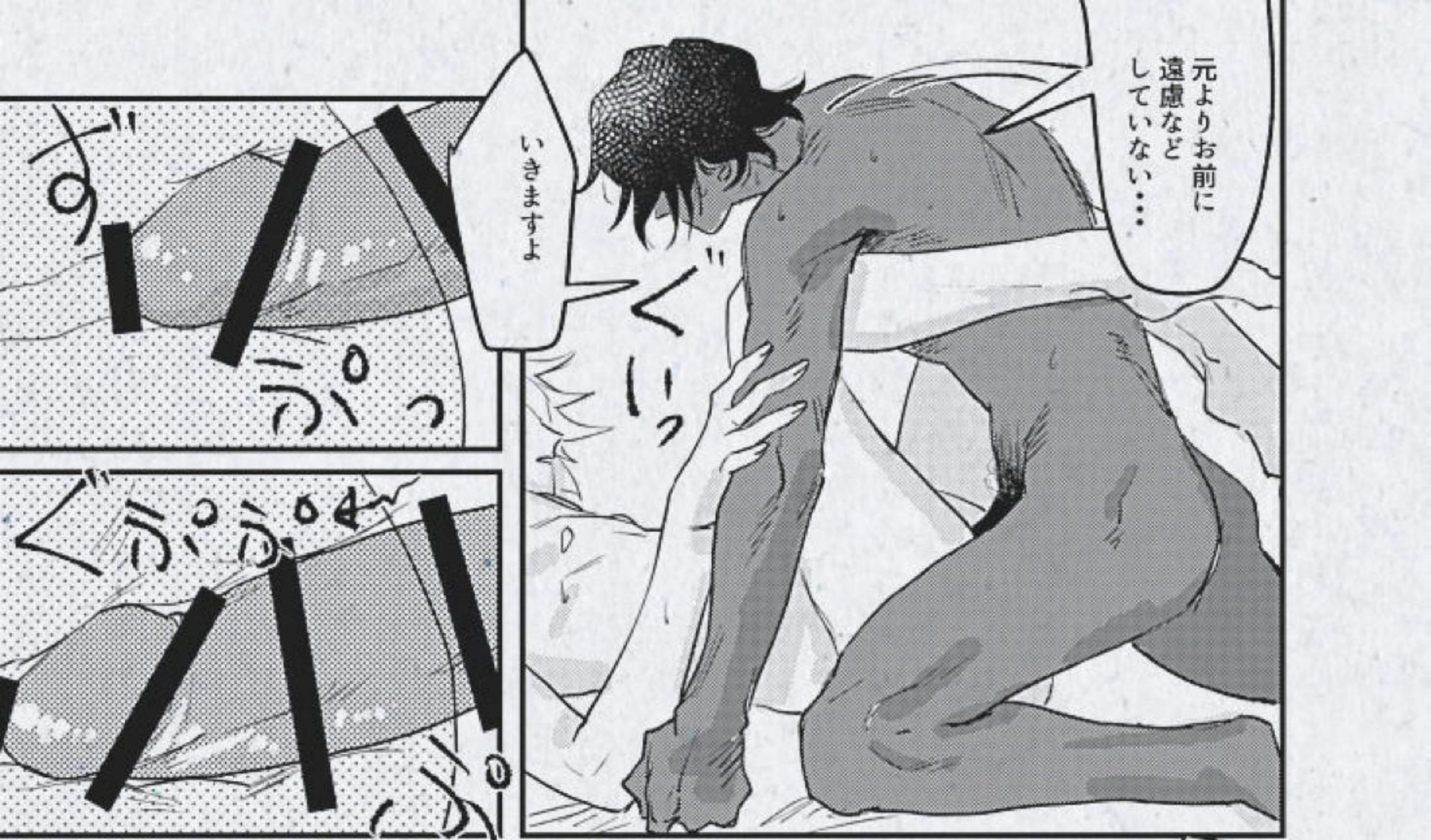
ああっ

あ



う……
……心





元よりお前に
遠慮など
していない……

カルナツ



胎が
あつい……

破れる……ッ

カルナツ

カルナ……ッ



○
○
○

やはり
この瞳は
苦手だ：



結論から
いうと

なんらかの
干渉を受けて
靈基異常を
起こしてるね



まあ……
ですよね……

問題は原因が
何かだよねえ
カルナ、
きみに異変が
起きたのは
いつ頃だい？



インドの
微小特異点から
帰還直後……

だった
だろうか

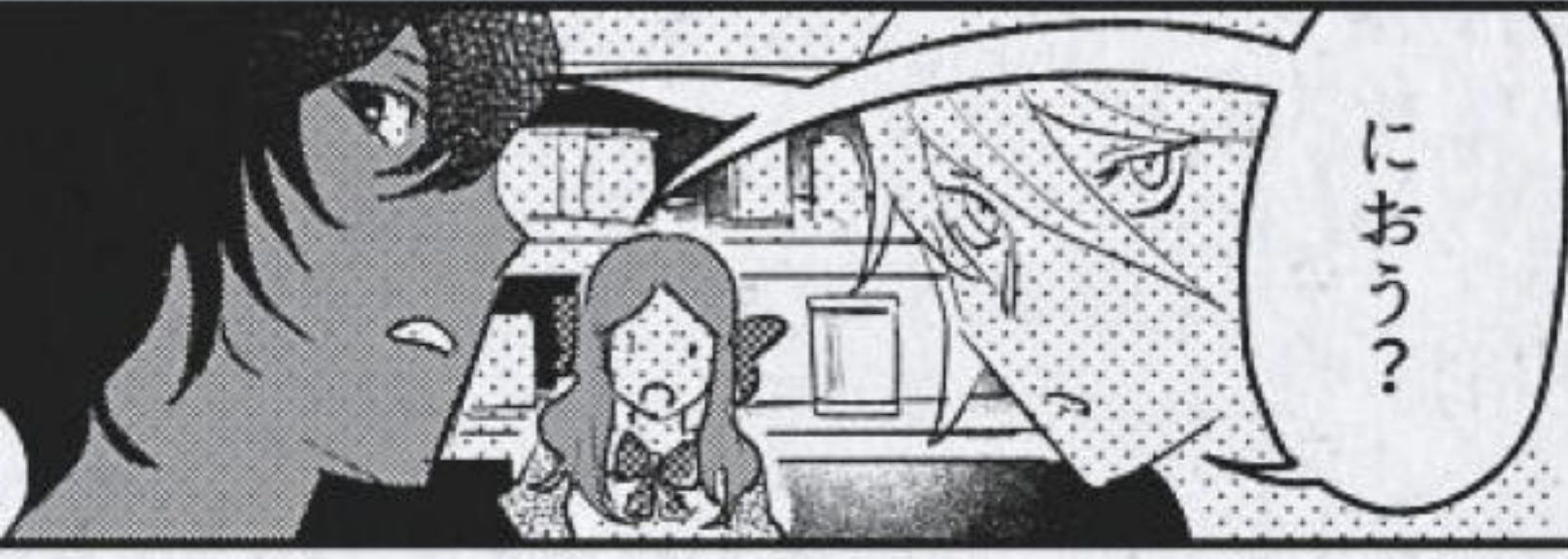


あの特異点で
持ち帰ってきた
聖杯のせいでは
なからうか？



くさ

におうんじゃ
ブンブンとなあ



におう？



やはり
インドラか…

あの
ヴァジュラを
介して干渉して
きたんじゃないか

ああ
偶然縁が
繋がったんでね



ばれちゃった？

ちょうどいいから
愛息子の様子を
見にでも行こうと
思ってたね



カルナくんにかけて
マントラだけど
そんなに強い
ものじゃないから

あと
1日もしたら
消えるよ



…じゃあ
あれから
全部見てた
って事ですか

いや、

でも案外
ムツツリスケベ
なんだね

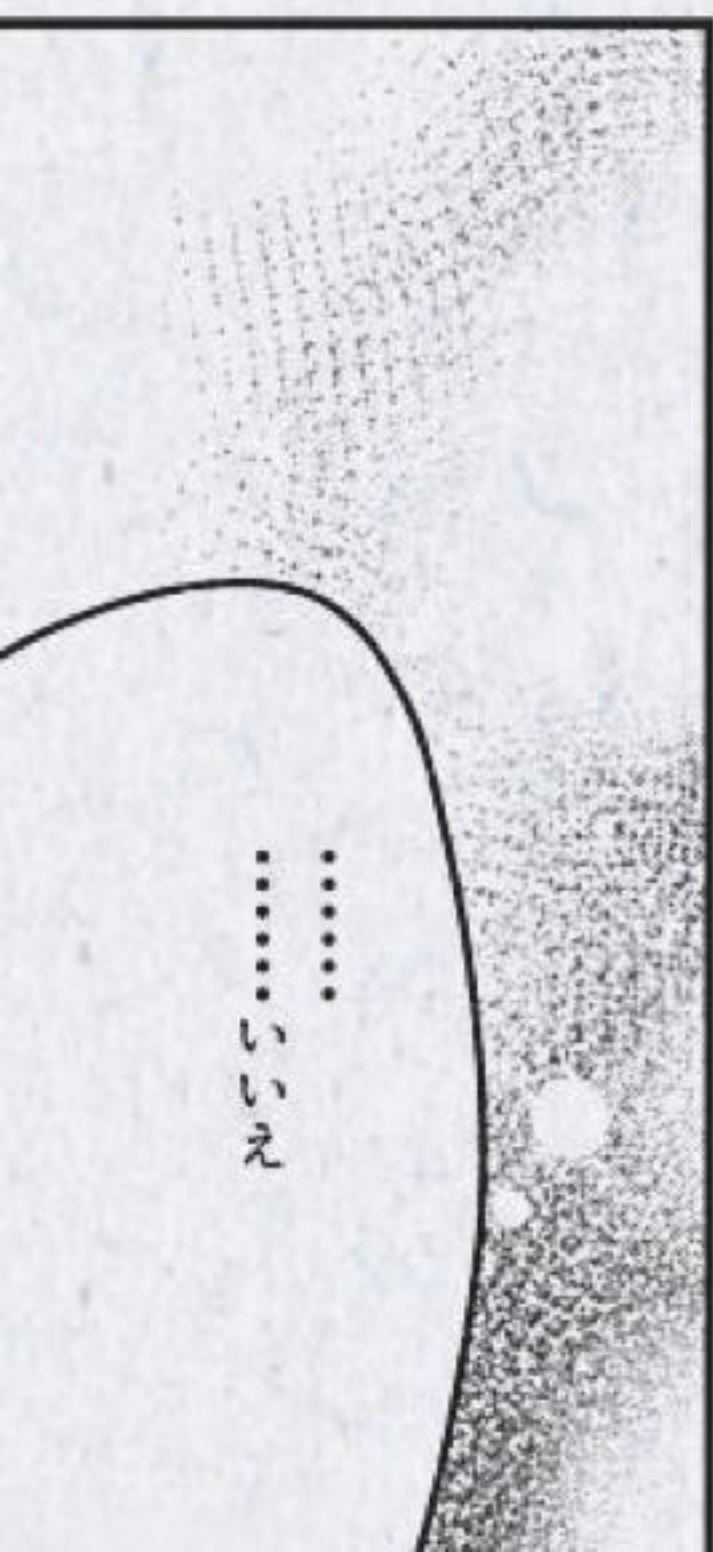
この女神



そうか

感謝する

趣味の悪い
悪戯は勘弁
願いたいものだが





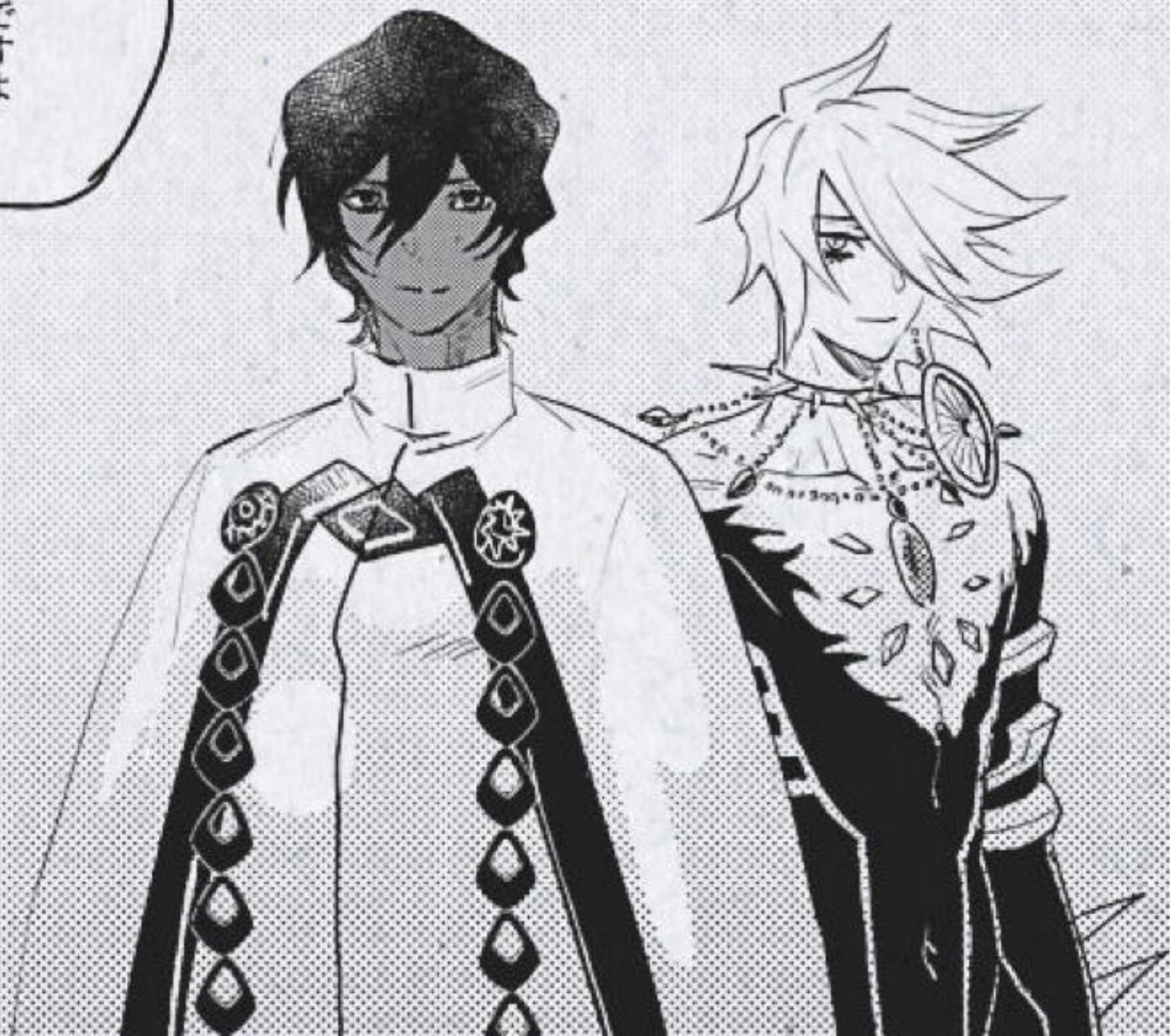
何…

いいえ、



歪な
ままですよ

今も昔も





十八禁

下半身

♀



◆ Arjuna x Karna
FateGrandOrder
Fanbook
01
2021.5.16
by. TasteeC



十八禁
下半身
♀

◆ Arjuna x Karna
FateGrandOrder
Fanbook
#01
2021.5.16
by.TasteeC